# 平成２５年度事業総括

理事長　川　島　典　之

平成２５年度は、次の中期５年事業計画に向けての３年目です。

**犬山西地区コミュニティ推進協議会**が正式に市の助成団体として活動する運びなったこと、とても嬉しいことです。しみんていに時々相談に来ていただき、５年かかって承認され、本当に喜んでいます。また、**今井小学校区コミュニティ推進協議会**が発足しています。

今年度は、**東日本大震災支援**として、愛知県に避難してきている親子を対象に、犬山の子どもたちとの交流の機会を１１月上旬に開催できました。嬉しいことです。

また、**市民活動交流フォーラム**で、「まちを　今以上に　元気にするために…」をテーマに、愛知県下で自治基本条例を制定し、地域で活動をしている４市町に参加いただいたこと、更に、尾張北西部で市民活動を応援している地域サポートセンター5 団体に集まっていただき、いろいろ勉強の場を設定できたことは、とても良かった。

**２５年度も充実していました。会員、理事の皆さんのご支援、協働の意識に心から感謝申し上げます。理事の皆さんと共に、なお一層地道に中間支援機能を高めていきたいものです。**

１　**東日本大震災支援**の一つとして、１１月３日（日）～4 日（祝日）に犬山の子どもと愛知県への被災者親子の交流の場をつくろうと実行委員会を作り、活動プログラム５個、夜の交流、熱気球搭乗、栗栖史跡名所めぐりを行い、愛知県への避難者親子の人たちにひとときの安らぎの場を提供できたことは、とても嬉しいことでした。

２　**「犬山子ども大学」**は、２０講座４２１人の子どもが参加して、年間延べ２１０日活動し、６０人のボランティア指導員が活躍してくれました。

３　**馬瀬夏季交流合宿**は７年目で２５人の子どもが参加。さらにプログラムが輝きを見せ大成功。３年目の**「冬の交流合宿」**は、２５人の子どもと愛知淑徳大学の学生９人、スタッフ１０人の大所帯でしたが、子ども達は学生ボランティアと仲良くなり、熱気球（イグルー作りできなくて）、カンジキはいての山登り、見事にボランティアの助けを借りて完遂し、雪あそびは大人気で、多くの感動を体験しました。

４　**「市民活動交流フォーラム」**では、テーマ「まちを　今以上に　元気にするために…」として、県下の自治基本条例を作り、地域での活動を始めている 4 市町に登場願い、トップランナーとしてまちを元気するための仕掛けをしている現状を勉強し、犬山にも欲しい仕組みと痛感しました。

また尾張北西部で地域の中間支援組織として活躍していただいている 5 サポートセンターに集まっていただき、中間支援組織の在り方を探りました。今後尾張北部のサポートセンターのネットワークづくりに一歩を刻むことができました。

# （Ⅰ） 研修事業

本講座は、行政、企業、市民（ＮＰＯ）の各セクターを問わず、地域社会の未来をともに手をつなぎながら描いていこうとしている人々に対して、新しい集団づくりに必要な考え方や手法を体験する場を提供し、市民参加のまちづくりに取り組もうとする人材の育成や、ネットワークの拡大を図ることを目的として開催しました。

## 『いぬやま未来塾　～ファシリテーションの基本から応用～』

（１）〝聞く技術〟や〝書く技術〟などファシリテーションの基本スキルを習得する。
（２）長期的な見通しを持ち、物事を俯瞰的に捉える力やバランス感覚を養う。
（３）会議などの組織運営や人材育成の現場に参加体験型の場づくりの手法を導入する際に必要な視点と、その成果を確実なものにするポイントを学ぶ。

◆講師　井上淳之典（いのうえあきのすけ）　寺小屋プロジェクト代表

| 回 | とき・ところ | テーマ | 内容 | 人数 |
|---|---|---|---|---|
| 第1回 | 6月　2日（日）<br>13:00-17:00<br>犬山市福祉会館 | 「聞くこと」は、コミュニケーションの基本 | ✦インタビューゲーム体験<br>✦〝問い〟が浮かぶこと、〝軸〟が見えること、人が集まる場づくりの基本について学ぶ | １１名 |
| 第2回 | 6月　9日（日）<br>13:00-17:00<br>犬山市福祉会館 | 「書くこと」で、議論が手に取るように見える | ✦ワークショップサイクル（発散と収束）<br>✦ファシリテーターの技術と心得　など、会議活性化のコツや工夫について学びます | １０名 |
| 第3回 | 6月１６日（日）<br>13:00-17:00<br>犬山市福祉会館 | 「考えること」を考える・・・<br>企画のポイント | ✦マーケティングゲーム体験<br>✦フレームワークとプロセスデザイン　など<br>企画を生み出すポイントについて学ぶ | ８名 |
| 第4回 | 6月３０日（日）<br>13:00-17:00<br>犬山市福祉会館 | 話の中身より「プロセス」に着目! | ✦コンセンサス（合意形成）ゲーム体験<br>✦コンテンツ（中味）とコンテキスト（背景）<br>合意を促すコツや必要な視点を学ぶ | ８名 |
| 第5回 | 7月　7日（日）<br>10:00-17:00<br>犬山市福祉会館 | 人と人がつながる、組織や地域社会をﾌｧｼﾘﾃｰﾄする | ✦安定経済成長時代を想定した新しいタイプの経営シミュレーションゲームを体験しながら新しい組織や地域ビジョンについて考える | １０名 |

【成果と反省】

今回の講座は、ボランティア活動をされている方や職場でファシリテーション技術を生かしたい方など、様々な方が参加されました。グループワークを中心とした講座内容で参加した方々は、「ワークショップ」や「ファシリテーション」について体験からの気づきが多く得られ、理解を深めることが出来たとの感想を多く頂き、講座期間中に学んだ事を実践した方もみえました。

# （Ⅲ）普及啓発・情報提供事業

「しみんてい」の周知、普及のために、犬山市内及び愛知県下、岐阜県、三重県の自治体・NPO向けにペーパーによる広報活動を行うと共に、ホームページの充実、「しみんてい」内の掲示板、各種チラシの掲示の充実を図ってきました。

さらに、自治体、地域コミュニティ組織及びＮＰＯへ指導者を派遣したり、各会合へ参加するなどして「しみんてい」の普及啓発に努めています。

## （１） ニュースの発行

隔月に発行し、配布先は愛知県下、岐阜県下、三重県下の自治体をはじめNPO向けに2,０００部配布している。

① 発行回数　６回（６４号～６９号）、臨時号：木曾川源流　夏・冬の交流合宿号
② 発行部数　2,０００部（毎回）
③ 配布先　会員、愛知県下の自治体、主なNPO、岐阜県及び三重県の自治体及び主なNPOへ配布。

## （２） ネットワーク運営事業

①ホームページの充実

②催事カレンダー（犬山市内の行政・NPOの活動カレンダー）の作成

③当会所属の団体の活動紹介を順次掲載しています。

## （３） 各種ＮＰＯへの掲示板及びポスター掲示場所の運営

## （４） 普及啓発活動

**① 協働事業**

犬山城まつり、秋祭り、焼酎祭り、ビール祭り、ワインまつり、あったか鍋・地酒祭り、「城下町 100 円（縁）市」、「おひな様まつり」、犬山市産業振興祭、集まれ犬山っ子、塔野地区の集い、楽田地区コミュニティ推進協議会、犬山市青少年健全育成市民会議「オアシス運動」、多文化地域づくりセミナーなど、１４件

**② 市並びに各種団体への講師及び委員派遣**

**各種委員会への委員派遣**・・・コミュニティ政策学会、大口町ＮＰＯ促進委員会、市民フォーラム２１ＮＰＯセンター、ボランタリーネイバーズ、犬山市男女共同参画推進協議会、犬山市男女共同参画市民会議、犬山市次世代育成推進協議会、犬山市青少年問題協議会、犬山市社会教育審議会、犬山里山学センター運営協議会、市民展企画委員会、犬山城下町まちづくり協会、古代邇波の里・文化遺産ネットワーク、犬山まつり実行委員会、１４件

**③ 各種会合への参加**

犬山市交礼会、犬山まつり実行委員会、城下町まちづくり協会４件、あんきにくらそう会総会、犬山甲冑制作同好会総会、市民フォーラム２１総会、理事会、楽田地区コミュニティ推進協会総会、楽田小、愛フェス実行委員会、第５回 Make a CHANGE Day 実行委員会、城下町おひなさま祭り実行委員会など、２０件

# 〔Ⅲ〕 相談・助言事業

## （1） 概　要

「しみんてい」の運営及び「犬山しみんていの会」の事業実施に伴うコーディネイトをし、団体・グループ、個人への相談・アドバイスをしています。

## （2） 具体的な活動

### ア，コーディネイト

人材育成事業、人材交流・ネットワーク促進事業を通じ、また各種相談の中からコーディネイトが必要なものについては積極的に対応しています。「子ども大学」「木曽川源流夏・冬の交流合宿」も大きなものです。

また、東日本大震災で「愛知県に避難している親子と犬山の子どもの交流事業」を、コーディネート出来たのは嬉しかったです。

### イ，相談に関する業務

① 市民活動相談

★ ＮＰＯ法人に関すること・・・・・・３件

★ 活動に関すること・・・・・・・・・２６件

★ 市町職員への相談・アドバイス・・１６件

② ボランティアにかかわる相談・・・・・１３件

③ 各市町村職員・議員、市民活動団体の視察及び相談

徳島県岡南市議員、名古屋経済大学傍嶋ゼミ生、堀川さん、原県議寺子屋、大口町、日進市議員、扶桑中・北中学校、佐織中学校、南中１年生、各務原ＮＰＯ法人連絡協議会、青柳さん、岩倉市民活動センターの岸理事長、１３件

### ウ，犬山市民活動支援に関する条例に関わる相談・アドバイス

① 助成金に関するもの・・・１５件

② 登録に関するもの・・・・・５件

# 〔Ⅳ〕人材交流・ネットワーク事業

独立行政法人福祉医療機構社会福祉振興助成事業

## （1） 東北被災者親子と犬山の子どもの自然交流事業

秋の「東日本大震災で愛知県に避難してきている親子と犬山の子どもの交流」を目指して、「楽田地区での事前宿泊交流事業」を行い、子どもたちが宿泊を通じて、外国籍の子どもとも交流して、秋の交流事業がスムースにゆくように企画しました。
地域の団体との連携事業です。

**１　実行委員会**　４回開催し、内容の基本方針等を決めました。

**２　楽田地区での事前宿泊交流**

＊と　き　　８月３日９時３０分～４日午後２時
＊ところ　　楽田ふれあいセンター
＊対象者　　子ども４９人、外国籍の子ども１１人、ボランティア４５人
＊活動内容　防災講習会・防災食作り・クラフトづくり体験（７コース）
　　・地震体験車搭乗・地元石上げ祭りに参加
＊連携団体　　楽田地区コミュニティ推進協議会、ＮＰＯ法人シェイクハンズ

**３　東北被災者親子と犬山の子供の交流**

＊と　き　　１１月３日午前１０時～４日午後１時
＊ところ　　犬山市野外活動センター一帯
＊対象者　　避難者親子１４人、犬山の子供５０人、ボランティア３０人
＊活動内容
　第１部体験コーナー　午前１０時２０分～午後３時
　☆どろんこ芋ほり･おしゃれスイーツ　☆くねくね竹パン　☆魚を釣って食べるぞ！
　☆くりすアドベンチャー･トレッキング　☆ワールドアドベンチャー･スパイダーマン
　★昼の休憩時間に「かわった綱引き」をおこなう
　第２部　火を囲んで・・・ゲームと火を囲んで（夕方～夜）
　第３部　熱気球搭乗　午前６時３０分～７時３０分
　第４部　くりす史跡名所めぐり　午前９時～１２時
＊連携団体　ＮＰＯ法人シェイクハンズ、グリーンマップ犬山、有機米つくろう会

**４　事業報告書作成　１００部**

# （2） 市民活動交流フォーラム
## ～まちを　今以上に　元気にするために･･･～

平成２６年１月２６日(日)犬山南部公民館にて、上記テーマで犬山市と共催で開催しました。

**基調講演では、**演題「今、なぜ市民との共存・協働が求められているのか…」で名城大学都市情報学部教授の昇秀樹先生からお話をいただいた。先生は、「協働」だけでは介護者が入らなくなるから「共存」と合わせての言葉が適切である。

「市民参加」でなく、「市民参加・参画」になっていったのは、‘９０年代になってから。特に、‘９５年の阪神淡路大震災が大きな転機で、「参加と協働」が住民ニーズとして登場してきた。財政危機としての２０００年代に「参加と協働」の住民ニーズを権力側が行政改革に利用しようという目論見があった。

総務省は「ｐａｒｔｎｅｒｓｈｉｐ」,「ｃｏｌｌａｂｏｒａｔｉｏｎ」の日本語訳として「協働」という言葉を創出した。

阪神淡路大震災でボランティ団体の活動が認められ、特定非営利活動法ができ、ＮＰＯ法人が容易に活動できる母体ができた。
「財政危機の深刻化」に伴い「補完性原理」の普及がある。自助＞互助（共助）＞公助：大陸型＆日本型。人口減少・右肩下がりの時代。このような状況下で、**行政は市民の参加・参画を望み、ＮＰＯ、コミュニティ活動を奨励してきている。その活動しやすい仕組みを行政はいかに整備するかで自治体の器量が問われている。と語っています。**

## 第１分科会
## 「自治基本条例の制定、まちづくり協議会・地域自治区の設立が、今なぜ求められているのか？」

上記の演題で、自治基本条例を制定又は制定に動いている４市町（一宮市、大口町、小牧市、新城市）にお出まし願い、現状と今後を伺いました。

現在愛知県下では、名古屋市、一宮市、岩倉市、江南市、大口町、小牧市（制定向け活動中）、日進市、高浜市、新城市があります。トップランナーとして活躍中です。

今後を十分見つめてゆきたいところです。

## 第２分科会
## 「地域の市民活動センターのステップ・アップに向けて・・」

上記の演題で、尾張北西部にあるサポートセンター５団体（一宮市、大口町、岩倉市、小牧市、犬山市）にお集まり願い、活動のアピールポイント、課題を述べていただき、中間支援機能をいかに生かして活動していくかを議論しました。今後、尾張北部の地域サポートセンターのネットワークづくりを目指したいと思います。お互いから学びあう姿勢が大切だからです。

犬山もこのままでは、沈没を免れません。是非、自治基本条例を制定して、地域のことは地域の住民で活動して地域を元気にしてゆくこと。これが一番自治体全体を元気にしてゆく早道と考えます。自分でできることは自分で、自分でできないことは地域で、地域でできないことは行政でする。これが住民自治を拡大して行くうえで最上の道かと考えます。

# （3） 木曽川源流・夏の交流合宿

## ～風のおっぱら、水の馬瀬…山村で心が躍る、感動体験をしよう！！～

8月22日（木）1日目
高山市清美　おっぱら自然体験センター宿泊
☆ 砂金・水晶採り、野菜収穫
☆ ランタンづくり・ナイトハイク

8月23日（金）2日目
下呂市馬瀬　水辺の館宿泊
☆ 沢登り
☆ 森の散策・クラフト作り
☆ バーベキュー交流会

8月24日（土）3日目
☆ 森林アドベンチャー
☆ 馬瀬川釣り名人

★参加者　子ども25人、スタッフ10人、現地スタッフ：5人

●子ども達が自然に活動しながら仲間との付き合い方、関わり方を学ぶには、二泊三日の宿泊交流が最適と考えています。自然の偉大さ、怖さもその中から感じてもらうことを期待しています。

●私が、一番関心を持っているのは、子ども達が感動体験をすることです。砂金を見つけた、水晶をとった。沢登りは水が冷たく、厳しい活動です。苦しい中で滝壺の終着点に到達したときの子ども達の心に何が湧き起こるかです。「ヤッター！」という声とともに、心には充足感が溢れているはずです。森林アドベンチャーでも危険一杯のコースをやりきった時の感動・喜びは何にも代えがたいものです。「釣り名人」での魚を釣り上げた時の気持ちも・・・。

●「感動」は活動への意欲を駆り立てるものです。次への活動への弾みになります。これを数多く子ども達には味わってほしいのです。そのために今後も危険のつきまとう活動を入れてゆきます。

# （4） 木曽川源流・冬の交流合宿

平成25年度子どもゆめ基金助成事業

## ～白銀の世界の中で
## 思いっきり遊びまわり、
## 感動体験をしよう！～

◆宿泊：おっぱら自然体験センター

１月１１日（土）
- ☆ 班旗作り
- ☆ 熱気球搭乗体験
  （雪質でイグルーできず）
- ☆ 子ども交流会

１月１２日（日）
- ☆ カンジキ山登り
- ☆ ランタンづくり・ナイトハイク
- ☆ 交流会

１月１３（祝・月）
- ☆ 雪あそび

★ 子ども２５人、スタッフ１０人、愛知淑徳大学小島ゼミ生９人

●今年度で３回目です。子ども２５人です。

●この合宿のメインは「カンジキ山登り」です。山は低いのですが、慣れないカンジキを履いての山登り、相当悲鳴を上げた子どももいるはずです。苦労しながら１時間半での頂上での風景、光景は登った人にしかわかりません。子ども達の風景は想像できます。「ヤッター」です。

●「たっせい！！」「登ったぞー」。この気持ちを大切にしながら事業を行っていきます。

# (5)「生き物探検隊ｸﾗｲﾏｯｸｽ」「冒険教室～上級編～」

平成 25 年度あいちモリコロ基金助成事業

子ども達は、この事業でみんながそれぞれ一回り大きくなり、自分に自信を持ったと確信しています（理事長　川島紀之）

## （1） 生き物探検隊クライマックス　１５人参加

この講座は、パートⅠ、パートⅡからのレベルアップ講座であり、主に犬山市内の自然を学習した上で、犬山にはない自然体験・学習を目的にしたものです。バスを使い、海山川と様々な環境に出かけることで、犬山との自然の比較を行います。

『今年は例年よりも生物の数が多く楽しかったと思います。様々な生き物と出会い、触れ合い、そして飼育し、時には死んでしまうこともあったでしょうその中で生き物や自然の面白さは無限大で魅力的だということに気付いたと思います。今後はどういう行動を起こすかです。」（宮田指導者の言葉）

## （2） 冒険教室　～上級編～　　１２人参加

普段やりたくても一人じゃできない、一歩が踏み出せないと思っている子が多いはず。大きなチャレンジではなくても、小さな一歩なら踏み出しやすい。そんな小さな成功体験の積み重ねは、やがて大きな壁を乗り越える礎になるはずです。

『子ども達は、自分の限界を難なく乗り越えてきました。段ボール筏では、耐水シートを使うことなく川を渡り、サワガニやザリガニを貪り、濡れた木でも火を点け、山で材を切り出し橋を削り、雨に打たれながらおむすびを頬張りました。もっと強く、もっと逞しく、もっと知恵を絞って、もっとイキイキと。留まることなく成長されることを望む』
（古澤指導者の言葉）

## （6） 託児事業（事業で託児をしてほしい方向け・・）

# 託児をしてほしいグループ・団体、行政の方
# どうぞ利用してください！！

託児する人が極めて少ない状況の中、思い切って「しみんてい」では、子どもを預かることによって勉強したり、主催者の事業に参加出来たりとあなたの成長のため、あなたの社会参加に協力できたらと考え、小さな子どもさんを預かる「託児事業」を始めております。

どうぞ！！託児を利用してください！！

★２５年度は、託児を受けた回数は２０回、託児者数４２名です。

## （7） 甲冑利用・管理事業

平成１８年度から２２年度までの５か年計画で、名古屋市在住の甲冑師　小川伸道先生から甲冑師を養成してもらい、その間養成を受けている人たちで「犬山甲冑制作同好会」を創設しました。平成２３年度からは、甲冑の利用管理を「犬山甲冑制作同会」にお願いしています。

「甲冑工房」は借用し、同会に管理運営を行ってもらっています。

甲冑の試着数は、平成２３年度２５５人、２４年度は２４０人、２５年度２２１人です。

# （8） まちの駅運営事業

発足当時から【まちの駅】の運営は行っています。

ここ数年、第１・第３日曜日には、高木茂子さんが専任の担当者として、お抹茶（きび団子付き）とコーヒーをお出ししています。

他に、朝市として採れたて野菜やいろんな手作り品などを販売しています。

# (9) しみんてい広房

## Ⅰ　城下町での協働事業

### （1）春の犬山お城まつり

４月６日（土）～７日（日）　入場者２,０００人

今年も多くの会員関係者が出店していただき盛況を極めました。
ボランティアで参加していただいた関係者には厚く感謝申し上げます。

### （2）犬山城下町日南焼酎まつり

６月８日（土）～９日（日）　入場者　５２４人

## （3）犬山城下町ビールまつり

9月21日（土）～22日（日）　入場者260人

## （4）犬山城下町秋祭り

10月26日（土）～27日（日）　入場者355人

## （5）犬山城下町ワインまつり

１１月９日（土）～１０日（日）　入場者３１５人

## （6）犬山城下町あったか鍋と地酒まつり

３月１５日（土）～１６日（日）入場者９５０人

## （7）城下町百円（縁）市

第３日曜日

昨年度より「城下町を活性化する会」が第３日曜日に百円のものを中心に市民ももっと気楽に出店してもらうために、百円市を始めたので、それに参画している。

## （8）犬山城下町おひなさまめぐり

２月１０日（日）～３月１０日（月）

犬山北のまちづくり推進協議会が提唱し、城下町をお雛様で埋めようと活動を開始したので、しみんていの会も参画している。

## Ⅱ　他の協働事業

### （1）愛フェス２０１２

９月２８日（土）～２９日（日）　　入場者１２０人

ファンドレイジングと東北支援をしている祭事に参画。クラフト作りでは、子ども向けの「くるくるレインボー」「紙竹とんぼ」で好評を得ました。

### （2）犬山市産業振興祭

１０月１２日（土）１３日（日）　１，０００人

この事業には、犬山しみんていの会のＰＲと子ども向けのクラフト作りを持って参加した。クラフトは、くるくるレインボー、紙竹とんぼ、伊勢型紙を出展。

### （3）第５回 Make a CHANGE Day

１０月～３月末日のボランティア活動で参画

この催事は、全国にボランティア活動を広げ、参画することによって社会を変えていこうとする趣旨で開催されている。

## Ⅲ　広　房

### （１）お話を聞いて　すいとんを食べよう

８月４日（日）しみんてい　１１人

### （２）かわいい動物の王国をつくるよ！

８月２５日（日）　しみんてい　４人

# (10) 犬山「子ども大学」

２５年度は、２０講座４２１人の参加です。ここ数年受講者がへり気味ですが、これは児童・生徒数自体が減少していることと関係があると考えます。
（24 年度 22 講座 431 名、23 年度 21 講座 453 名、22 年度は 22 講座 473 名、21 年度 21 講座 408 名、20 年度 22 講座 436 名、19 年度 17 講座 362 名、18 年度 18 講座 363 名、17 年度 15 講座 287 名、16 年度 13 講座 196 名）

２５年度の特色は、「生き物探検隊クライマックス」が活動時間７時間を４回、「冒険教室～上級編～」は１日７時間の活動が４回、一泊二日（午前９時から翌日午後４時）が３回です。
これらの活動は、通常の子ども大学よりはるかに多くの時間活動しています。
この活動に関わった子ども達は、一回り大きくなり、自分自身に自信を持てたと推測しています。多くの子ども達がこの事業に挑戦してほしいと思っています。

※　具体的な活動内容は、別冊参照。

## 平成 25 年度　犬山「子ども大学」　講座一覧

＜犬山市委託事業＞

① 国際理解　料理と音楽で世界をつなごう！子ども外交官――36 人
② 日本文化にふれよう！“お茶・お花”――22 人
③ 生き物探検隊　パートⅠ――25 人
④ 生き物探検隊　パートⅡ――17 人
⑤ サイエンス　電子工作――15 人
⑥ 君も　エジソンになれる！――29 人
⑦ はじめての　楽しい陶芸――23 人
⑧ 囲碁・将棋たいけん教室――18 人
⑨ 伊勢型紙“やさしい　型紙づくり と 型ぞめ”――11 人
⑩ 絵画教室　午前の部――26 人
⑪ 絵画教室　午後の部――25 人
⑫ 和太鼓を　たのしく　たたこう――15 人
⑬ 押し花で　ものづくり――20 人
⑭ 犬山原始人クラブ――22 人
⑮ おもしろ　レクスポーツ――30 人
⑯ 冒険教室　基礎編――15 人
⑰ 子どもの自然教室　午前の部――23 人
⑱ 子どもの自然教室　午後の部――22 人

＜あいちモリコロ基金助成事業＞

① 生き物探検隊　クライマックス――15 人
② 冒険教室　上級編――12 人

計 421 人

# 〔Ⅴ〕調査研究・政策提言事業

## （1） 政策提言

ＮＰＯに関わる平成２６年度の提案書を犬山市長へ
平成２５年１０月２９日、ＮＰＯに関わる提案書を犬山市長と犬山市教育委員会へ提出した。

提言書抜粋
（１） しみんていの塀と炊事場の改修について
（２） 犬山市のボランティア・ＮＰＯとの協働ルールの作成について
（３） 犬山市の多文化共生時代への対応＝外国籍の子ども居場所づくり～学習支援～
（４） コミュニティ組織の育成と結成支援の取り組みについて
（５） 市の委託事業化の推進について
（６） 甲冑工房の運営管理について
（７） 犬山子ども大学について
（８） 小中学校配置の外国籍児童生徒に対する指導員の待遇改善について
（９） 犬山市役所でのＮＰＯ活動に対する理解促進及び啓発事業
① ＮＰＯ関係庁内連絡会議の開催
② ＮＰＯに関する職員研修の実施について

## （2） 視察研修について

平成２６年２月１８日（火）に、津市市民活動センターの指定管理者である「ＮＰＯ法人津市ＮＰＯサポートセンター」で、勉強させてもらい、その後「伊勢神宮」で９人参拝し、交流を深めました。

## （3） 政策ＮＰＯ学会に参加

平成２５年７月６日（土）～７日（日）に総会と勉強会に、福岡市にある西南大学へ出かけ勉強と交流を深めてきました。

# 〔VI〕 施設運営・整備事業

## (1) 施設利用状況

２０１３年度
市民活動支援センター利用者調べ

| 年／月 | 来館者数 | 団体利用 | | 個人利用者数 | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | 団体数 | 利用者数 | コピー | 印刷 |
| ” 13/04 | 1,115 | 16 | 166 | 15 | 7 |
| 5 | 1,031 | 22 | 232 | 16 | 16 |
| 6 | 816 | 18 | 126 | 10 | 7 |
| 7 | 329 | 21 | 184 | 15 | 9 |
| 8 | 378 | 18 | 144 | 8 | 10 |
| 9 | 596 | 29 | 205 | 9 | 15 |
| 10 | 698 | 30 | 249 | 11 | 8 |
| 11 | 541 | 23 | 180 | 12 | 6 |
| 12 | 347 | 20 | 200 | 8 | 5 |
| ” 14/01 | 701 | 18 | 200 | 9 | 5 |
| 2 | 422 | 18 | 125 | 9 | 11 |
| 3 | 1,464 | 22 | 191 | 16 | 11 |
| 合計 | 8,438 | 255 | 2,202 | 138 | 110 |

| | |
|---|---|
| 総利用者数 | 10,888 人 |
| 総利用団体 | 255 団体 |

## (2) 前年度までの利用者･団体数の推移

| 年　　度 | 総利用者数 | 総利用団体 |
|---|---|---|
| 2012 | 10,661 | 270 |
| 2011 | 18,406 | 275 |
| 2010 | 16,849 | 351 |
| 2009 | 14,396 | 374 |
| 2008 | 14,165 | 445 |
| 2007 | 12,264 | 294 |
| 2006 | 11,425 | 297 |
| 2005 | 6,188 | 262 |

# 〔Ⅶ〕 会議開催状況

犬山しみんていの会は、定例的に理事会と運営委員会を交互に開催しています。
大きなイベントは、実行委員会を結成して、毎月事業実施まで会合を持っています。

## （１） 定例会議

| 名称 | 回 | 日時 | 主な議題 |
|---|---|---|---|
| 理事会 | 第１回 | ４月２３日（火） | ＊ 総会資料について |
| | 第２回 | ７月　９日（火） | ＊ 東北避難者親子との交流会実行委員会立ち上げについて |
| | 第３回 | ９月１０日（火） | ＊ 第１・第４金曜日午後「しなやかサロン」開催決定 |
| | 第４回 | １１月１２日（火） | ＊ フォーラムとき会場決定、決算見込み |
| | 第５回 | １月１４日（火） | ＊ 市民活動交流フォーラムについて等 |
| | 第６回 | ３月１１日（火） | ＊ あったか鍋・地酒まつり等 |
| 運営委員会 | 第１回 | ６月１８日（火） | ＊ 託児養成講座、地域づくりセミナーの開催等 |
| | 第２回 | ８月　９日（火） | ＊ 市民活動交流フォーラム、愛フェス参加等 |
| | 第３回 | １０月　８日（火） | ＊ 犬山産業振興祭、ワインまつり等 |
| | 第４回 | １２月１０日（火） | ＊ 城下町おひなさま巡り、フォーラム等 |
| | 第５回 | ２月１１日（火） | ＊ 視察：津市民活動センター２月１８日（火） |
| 実行委員会 | 第１回 | ６月１８日（火） | ＊ 東北被災者親子と犬山の子供交流 |
| | 第２回 | ７月　９日（火） | ＊ 東北被災者親子と犬山の子供交流 |
| | 第３回 | ８月　６日（火） | ＊ 東北被災者親子と犬山の子供交流 |
| | 第４回 | ９月１０日（火） | ＊ 東北被災者親子と犬山の子供交流 |
| | 第５回 | １０月　８日（火） | ＊ 東北被災者親子と犬山の子供交流 |
| | 第１回 | １１月１２日（火） | ＊ 市民活動交流フォーラム |
| | 第２回 | １２月１０日（火） | ＊ 市民活動交流フォーラム |
| | 第３回 | １月１４日（火） | ＊ 市民活動交流フォーラム |
| 総会 | ５月１２日（日）午前１０時～　終了後昼食交流会 | | |

※今後の理事会は、理事に限定。
※理事会と運営委員会は毎月１回交互に実施。（第２火曜日）

## （２） その他の会議

（１）会計担当職員面接会　平成２６年２月２０日午前９時３０分～会計担当と他１名選任。

（２）理事会、運営委員会開催前に、しみんていに関わる団体の講話をお願いしていた。

# 〔IX〕 平成２５年度決算報告

平成 25 年度収支計算書　特定非営利活動法人　犬山市民活動支援センターの会

2014/3/31 現在（単位：円）

Ⅰ．経常収入の部

| 科　　目 | 予 算 | 決 算 | 差 異 | 備　　考 |
|---|---|---|---|---|
| 1 会　費 | | | | |
| ① 正 会 員 | 200,000 | 222,000 | 22,000 | 1 口 3,000 円×74 口<br>(個人 42-42 口、団体 28-32 口) |
| ② 賛 助 会 員 | 220,000 | 138,000 | △82,000 | 個人 6、法人 11 |
| ③ 情 報 会 員 | 30,000 | 24,000 | △6,000 | 1 口 3,000 円×　8 口(個人 8-8 口) |
| 小　　計 | 450,000 | 384,000 | △66,000 | |
| 2 委 託 料 | | | | |
| ①施設運営事業 | 2,448,000 | 2,428,724 | △19,276 | 施設管理、消耗品 |
| ②コーディネイト事業 | 2,565,000 | 2,565,000 | 0 | 各種相談・支援 |
| ③NPO 協働推進事業 | 1,200,000 | 1,200,000 | 0 | フォーラム、行政との協働実践事業 |
| ④子ども大学委託事業 | 6,349,000 | 6,349,000 | 0 | 国際理解等 18 講座 |
| ⑤犬山お城まつり | 0 | 10,000 | 10,000 | 犬山お城まつり実行委員会 |
| 小　　計 | 12,562,000 | 12,552,724 | △9,276 | |
| 3 助 成 金 | | | | |
| ①犬山市観光協会 | 300,000 | 300,000 | 0 | 甲冑類管理・利用 |
| ②あいちモリコロ基金 | 700,000 | 700,000 | 0 | 生き物探検隊クライマックス、冒険教室上級 |
| ③福祉医療機構 | 868,000 | 776,000 | △92,000 | 東北被災者親子と犬山の子ども達との交流 |
| ④子どもゆめ基金 | | 185,000 | 185,000 | 冬の交流合宿 |
| 小　　計 | 1,868,000 | 1,961,000 | 93,000 | |
| 4 参 加 費(事業収入) | | | | |
| ①広房事業 | 100,000 | 347,990 | 247,990 | まちの駅 273,870、出前広房 30,100、他 |
| ②人材育成事業 | 70,000 | 117,300 | 47,300 | 託児養成講座 63,800、<br>NPO ﾘｰﾀﾞｰ育成講座 53,500 |
| ③子ども大学 | 200,000 | 226,500 | 26,500 | 冒険上級 120,000、生き物ｸﾗｲﾏｯｸｽ 105,000、他 |
| ④ネットワーク事業 | 1,735,000 | 1,734,562 | △438 | 夏冬交流 1125,000、フォーラム 281,562、<br>被災者交流 198,000、甲冑 130,000 |
| ⑤城下町協働事業 | 0 | 204,720 | 204,720 | ワイン祭 99,600、焼酎祭 47,220、<br>鍋地酒祭 36,580、ビール祭 21,320 |
| 小　　計 | 2,105,000 | 2,631,072 | 526,072 | |
| 5 使 用 料(事業収入) | | | | |
| ①設備運営事業 | 200,000 | 215,723 | 15,723 | 印刷ｺﾋﾟｰ 93,647、自販機 40496、他 |
| ②拡大印刷事業 | 150,000 | 168,370 | 18,370 | 横断幕、看板、拡大ｺﾋﾟｰ |
| 小　　計 | 350,000 | 384,093 | 34,093 | |
| 6 寄 付 金 | | | | |
| ①寄付金 | 80,000 | 565,211 | 485,211 | 団体 313,817、個人 100,570、<br>朝広房・祭 57,230、他 |
| 小　　計 | 80,000 | 565,211 | 485,211 | |
| 7 その他 | | | | |
| ①雑収入 | 10,000 | 71,894 | 61,894 | 愛フェス 69,144、切手代 、他 |
| ②受取利息 | 0 | 599 | 599 | |
| 小　　計 | 10,000 | 72,493 | 62,493 | |
| 8 前年度繰越金 | 1,000,000 | | △1,000,000 | |
| 経常収入合計 | 18,425,000 | 18,550,593 | 125,593 | |

## Ⅱ．経常支出の部

［1］事業費

| 科　　目 | 予 算 | 決 算 | 差 異 | 備　　考 |
|---|---|---|---|---|
| 1 研修事業 | | | | |
| ①NPO ﾘｰﾀﾞｰ育成研修 | 190,000 | 147,112 | 42,888 | 謝礼 125,000、交通費 20,000、消耗品他 |
| 小　　計 | 190,000 | 147,112 | 42,888 | |
| 2 普及啓発・情報提供 | | | | |
| ①ニュースの発行 | 160,000 | 133,045 | 26,955 | 郵送費 86,110、用紙・インク代 46,935 |
| ②ネットワーク運営 | 600,000 | 601,800 | △1,800 | 人件費 601,800、ホームページの改善・更新 |
| ③大掲示板整備 | 5,000 | 0 | 5,000 | 大掲示板整備 |
| 小　　計 | 765,000 | 734,845 | 30,155 | |
| 3 相談・助言事業 | | | | |
| ①ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾄ助言・相談 | 2,599,000 | 2,611,200 | △12,200 | 人件費 2,611,200、相談・助言、協働ｺｰﾃﾞｨﾈｲﾄ等 |
| 小　　計 | 2,599,000 | 2,611,200 | △12,200 | |
| 科　　目 | 予 算 | 決 算 | 差 異 | 備　　考 |
| 4 人材交流ネットワーク | | | | |
| ①市民活動交流ﾌｫｰﾗﾑ | 303,000 | 606,837 | △303,837 | 人件費 127,440、謝礼 120,600、消耗品 147,663、他 |
| ②NPO 行政協働実践 | 176,000 | 177,802 | △1,802 | 市民活動人件費 84,960、協働事業人件費 84,960、他 |
| ③しみんてい広房事業 | 213,000 | 294,778 | △81,778 | 謝礼 6,000、広房 201,617、愛フェス 83,441、他 |
| ④まちの駅運営事業 | 70,000 | 88,332 | △18,332 | 謝礼 18,000、消耗品 70,332 |
| ⑤甲冑管理・利用事業 | 630,000 | 634,760 | △4,760 | 借料 540,000、光熱費 63,984、修繕費 17,044、他 |
| ⑥子ども大学事業 | 6,349,000 | 6,349,000 | 0 | 人件費 768,000、謝礼 2,797,370、教材 1,661,789、他 |
| ⑦多文化共生推進事業 | 20,000 | 0 | 20,000 | |
| ⑧夏の交流合宿 | 700,000 | 559,003 | 140,997 | 人件費 32,000、謝礼 98,000、消耗品 165,119、他 |
| ⑨冬の交流合宿 | 700,000 | 681,816 | 18,184 | 謝礼 122,000、賃貸料 312,200、消耗品 156,526、他 |
| ⑩託児者養成 | 40,000 | 53,910 | △13,910 | 謝礼 34,200、消耗品 18,030、他 |
| ⑪犬山子ども自然冒険隊 | 1,000,000 | 988,815 | 11,185 | 人件費 192,000、謝礼 630,000、教材 106,065、他 |
| ⑫被災者支援交流事業 | 1,098,720 | 964,650 | 134,070 | 人件費 108,800、謝礼 252,000、消耗品 321,235、他 |
| 小　　計 | 11,299,720 | 11,399,703 | △99,983 | |
| 5 調査研究・政策提言 | | | | |
| ①研　修 | 50,000 | 73,036 | △23,036 | 研修費 45,316、交通費 27,720 |
| ②政策提言 | 3,000 | 0 | 3,000 | |
| ③研究・情報収集 | 60,000 | 77,965 | △17,965 | 会費 49,500、新聞図書費 15,865、旅費 12,600 |
| ④ポニー牧場調査・研究 | 3,000 | 0 | 3,000 | |
| ⑤まちづくり研究集会 | 40,000 | 0 | 40,000 | |
| 小　　計 | 156,000 | 151,001 | 4,999 | |
| **事業費合計** | 15,009,720 | 15,043,861 | △34,141 | |

［2］管理費

| 科　　目 | 予 算 | 決 算 | 差 異 | 備　　考 |
|---|---|---|---|---|
| 1 管理運営 | | | | |
| ①人件費 | | 2,245,736 | | 管理人人件費 |
| ②法定福利費 | | 69,222 | | 労働保険料 |
| ③旅費交通費 | | 44,304 | | 各種会議・報告会出席 旅費 |
| ④郵 送 費 | | 83,400 | | 各種案内・報告書・連絡書 郵送代 |
| ⑤通 信 費 | | 58,080 | | 中部ケーブル |
| ⑥消耗品費 | | 233,789 | | 印刷用紙・インク 他 |
| ⑦備品消耗品費 | | 80,916 | | 会計ソフトサポート代 他 |
| ⑧水道光熱費 | | 69,563 | | ガス代 |
| ⑨賃 借 料 | | 111,175 | | コピー機・印刷機 使用料 |
| ⑩新聞図書費 | | 33,000 | | 新聞代 |
| ⑪保 険 料 | | 16,590 | | ボランティア保険 |
| ⑫諸 会 費 | | 85,990 | | 商工会議所、まちづくり協会、青少年市民会議 他 |
| ⑬会 議 費 | | 2,920 | | |
| ⑭租税 公課 | | 280,900 | | 消費税、印紙代 |
| ⑮支払手数料 | | 4,965 | | 振込手数料 |
| ⑯慶 弔 費 | | 12,310 | | |
| ⑰雑　費 | | 48,465 | | |
| 小　　計 | 2,824,000 | 3,481,325 | △657,325 | |
| 2 環境整備 | | | | |
| ①環境整備 | 10,000 | 15,198 | △5,198 | 修繕費 |
| 小　　計 | 10,000 | 15,198 | △5,198 | |
| **管理費合計** | 2,834,000 | 3,496,523 | △662,523 | |

[3]予備費

| 科　　目 | 予 算 | 決 算 | 差 異 | |
|---|---|---|---|---|
| 3 予備費 | 300,000 | 0 | 300,000 | |

| | 予 算 | 決 算 | 差 異 | |
|---|---|---|---|---|
| **Ⅲ. 経常支出合計** | 18,143,720 | 18,540,384 | △396,664 | |

| | 予 算 | 決 算 | 差 異 | |
|---|---|---|---|---|
| **Ⅳ. 経常収支差** | 281,280 | 10,209 | 271,071 | |

| | 決　算 | |
|---|---|---|
| **Ⅴ. 当期正味財産増減** | 10,209 | |
| **Ⅵ. 前期繰越正味財産** | 2,243,521 | |
| **Ⅶ. 正味財産合計** | 2,253,730 | |

特定非営利活動法人　犬山市民活動支援センターの会

# 平成 25 年度　活動計算書　2013/4/1　～　2014/3/31

（単位：円）

| 科　目 | 金　額 | | |
|---|---|---|---|
| Ⅰ 経常収益 | | | |
| 1. 受取会費 | | | |
| 正会員受取会費 | 222,000 | | |
| 賛助会員受取会費 | 138,000 | | |
| 情報会員受取会費 | 24,000 | 384,000 | |
| 2. 受取寄附金 | | | |
| 受取寄附金 | 565,211 | 565,211 | |
| 3. 受取助成金等 | | | |
| 受取助成金 | 1,961,000 | 1,961,000 | |
| 4. 事業収益 | | | |
| 事業収益 | 3,015,165 | | |
| 受託事業収益 | 12,552,724 | 15,567,889 | |
| 5. その他収益 | | | |
| 受取利息 | 599 | | |
| 雑収益 | 71,894 | 72,493 | |
| 経常収益計 | | | 18,550,593 |
| Ⅱ 経常費用 | | | |
| 1. 事業費 | | | |
| (1)人件費 | | | |
| 給料手当 | 4,611,160 | | |
| 人件費計 | 4,611,160 | | |
| (2)その他経費 | | | |
| 諸謝金 | 4,198,970 | | |
| 印刷製本費 | 13,000 | | |
| 業務指導料 | 120,000 | | |
| 旅費交通費 | 310,341 | | |
| 郵送費 | 172,385 | | |
| 消耗品費 | 1,266,877 | | |
| 修繕費 | 17,044 | | |
| 教材費 | 1,767,434 | | |
| 水道光熱費 | 73,944 | | |
| 新聞図書費 | 23,865 | | |
| 地代　家賃 | 540,000 | | |
| 賃借料 | 684,029 | | |
| 広告宣伝費 | 23,623 | | |
| 保険料 | 101,359 | | |
| 諸会費 | 90,500 | | |
| 研修費 | 45,316 | | |
| 支払手数料 | 6,720 | | |
| 間接経費 | 482,813 | | |
| 雑費 | 155,600 | | |
| 仕入れ | 276,381 | | |
| 雑役務費 | 62,500 | | |
| その他経費計 | 10,432,701 | | |
| 事業費計 | | 15,043,861 | |

| 科　目 | 金　額 | | |
|---|---|---|---|
| 2.　管理費 | | | |
| (1) 人件費 | | | |
| 給料手当 | 2,245,736 | | |
| 法定福利費 | 69,222 | | |
| 人件費計 | 2,314,958 | | |
| (2) その他経費 | | | |
| 会議費 | 2,920 | | |
| 旅費交通費 | 44,304 | | |
| 郵送費 | 83,400 | | |
| 通信費 | 58,080 | | |
| 消耗品費 | 233,789 | | |
| 修繕費 | 15,198 | | |
| 備品消耗品費 | 80,916 | | |
| 水道光熱費 | 69,563 | | |
| 賃借料 | 111,175 | | |
| 新聞図書費 | 33,000 | | |
| 保険料 | 16,590 | | |
| 諸会費 | 85,990 | | |
| 慶弔費 | 12,310 | | |
| 租税公課 | 280,900 | | |
| 支払手数料 | 4,965 | | |
| 雑費 | 48,465 | | |
| その他経費計 | 1,181,565 | | |
| 管理費計 | | 3,496,523 | |
| 経常費用計 | | | 18,540,384 |
| 当期経常増減額 | | | 10,209 |
| Ⅲ 経常外収益 | | | |
| 1.　過年度損益修正益 | | 0 | |
| 経常外収益計 | | | 0 |
| Ⅳ 経常外費用 | | | |
| 1.　過年度損益修正損 | | 0 | |
| 経常外費用計 | | | 0 |
| 税引前当期正味財産増減額 | | | 10,209 |
| 法人税、住民税及び事業税 | | | 0 |
| 当期正味財産増減額 | | | 10,209 |
| 前期繰越正味財産額 | | | 2,243,521 |
| 次期繰越正味財産額 | | | 2,253,730 |

# 平成 25 年度　貸借対照表

平成２６年３月３１日　　現在

特定非営利活動法人　犬山市民活動支援センターの会

（単位：円）

| 科目・摘要 | 金額 | | |
|---|---|---|---|
| **Ⅰ資産の部** | | | |
| **１流動資産** | | | |
| 現金預金 | 2,039,838 | | |
| 未収金 | 228,200 | | |
| 前払金 | 10,000 | | |
| **流動資産合計** | | 2,278,038 | |
| **２固定資産** | | | |
| 車両運搬具 | 0 | | |
| 什器備品 | 0 | | |
| **固定資産合計** | | **0** | |
| **資産合計** | | | **2,278,038** |
| **Ⅱ負債の部** | | | |
| **１流動負債** | | | |
| 未払金 | 0 | | |
| 前受金 | 0 | | |
| 預り金 | 24,308 | | |
| **流動負債合計** | | 24,308 | |
| **２固定負債** | | | |
| 長期借入金 | 0 | | |
| **固定負債合計** | | **0** | |
| **負債合計** | | | **24,308** |
| **Ⅲ正味財産の部** | | | |
| 前期繰越正味財産 | | 2,243,521 | |
| 当期正味財産増減額 | | 10,209 | |
| **正味財産合計** | | | **2,253,730** |
| **負債及び正味財産合計** | | | **2,278,038** |

# 平成 25 年度　財産目録

平成２６年３月３１日　　現在

特定非営利活動法人　犬山市民活動支援センターの会

（単位：円）

| 科目・摘要 | | 金額 | | |
|---|---|---|---|---|
| **Ⅰ資産の部** | | | | |
| **１流動資産** | | | | |
| 現金預金 | | | | |
| 現金 | 現金手許有高 | 209,990 | | |
| 普通預金 | 十六銀行犬山支店 | 425,128 | | |
| 定期預金 | 十六銀行犬山支店 | 1,404,720 | | |
| 未収金 | | | | |
| 子ども夢基金助成金 | | 185,000 | | |
| 託児料 | | 43,200 | | |
| 前払費用 | | | | |
| 甲冑貸出し釣銭分 | | 10,000 | | |
| **流動資産合計** | | | **2,278,038** | |
| **２固定資産** | | | | |
| 車両運搬具 | | 0 | | |
| 什器備品 | | 0 | | |
| **固定資産合計** | | | **0** | |
| **資産合計** | | | | **2,278,038** |
| **Ⅱ負債の部** | | | | |
| **１流動負債** | | | | |
| 未払金 | | 0 | | |
| 前受金 | | 0 | | |
| 預り金 | 職員に対する源泉所得税 | 16,500 | | |
| 預り金 | 職員に対する雇用保険 | 7,808 | | |
| **流動負債合計** | | | **24,308** | |
| **２固定負債** | | | | |
| 長期借入金 | | 0 | | |
| **固定負債合計** | | | **0** | |
| **負債合計** | | | | **24,308** |
| **正味財産** | | | | **2,253,730** |